



令和8年度憲法週間市民のつどいを開催します 「痛みを共有できる社会へー若年層の心について考える」

日本国憲法の基本理念のひとつは「基本的人権の尊重」です。5月1日から7日の憲法週間にちなみ、令和8年度憲法週間市民のつどいを開催し、みたらし加奈さん(臨床心理士・公認心理士)に講演いただくとともに、映画「夜明けのすべて」を上映します。

1 日時

令和8年5月11日(月)13時～16時40分 ※12時より受付開始

2 場所

岡山コンベンションセンター 3階コンベンションホール(北区駅元町)

3 内容

- 講演:みたらし加奈さん(臨床心理士・公認心理士)の講演
「痛みを共有できる社会へー若年層の心について考える」



- 映画:「夜明けのすべて」上映

※映画は日本語字幕・日本語音声ガイドあり、講演は手話通訳・要約筆記ありのバリアフリーイベントです。

※入場無料、参加申し込みは不要。入場は当日受付とし先着 750 名を定員とします。



【問い合わせ先】

岡山市 人権推進課 小玉・池本 直通086-803-1070 内線3920・3926

令和8年度 憲法週間 市民のつどい 5月1日～7日は憲法週間です。

入場無料

参加申込不要

講演：手話通訳・要約筆記あり

映画：日本語字幕・バリアフリー日本語音声ガイドあり※

・入場は当日受付先着順です。会場の定員(750人)を超えるときは入場をおことわりする場合があります。

※物語の進行や情景、重要な音情報を音声で解説します。

講師…**みたらし加奈**
(臨床心理士・公認心理師)



講演

痛みを共有できる社会へー

若年層の心について考える

講師略歴：1993年、東京都生まれ。臨床心理士・公認心理師。大学院卒業後、総合病院の精神科に勤務。またLGBTQ当事者としてSNSを通して精神疾患やLGBTQの認知を広める活動、講演会を行なう。現在は、カウンセリングルーム「神泉こころカウンセリング」の所長を務め、専門家と共に性被害や性的同意に関する情報を発信するメディア『mimosas(ミモザ)』の代表副理事も務める。



映画上映

主演：松村北斗、上白石萌音

夜明けのすべて

all the long nights



あらすじ：パニック障害で将来を見失った山添くと、PMS(月経前症候群)で感情が爆発してしまう藤沢さん。二人は苦しみながらも、職場の理解に支えられ、何とか日々を過ごすうちに特別な絆を深めていく。自分のことはどうにかできなくても、相手を助けることはできるのではないか。孤独な夜を過ごす誰かに、静かな希望を届けてくれる物語。

© 瀬尾まいこ / 2024「夜明けのすべて」製作委員会



令和
8年

5月11日(月)

13:00～16:40 (12時より受付開始)

岡山コンベンションセンター 3階コンベンションホール (ママカリフォーラム)

岡山市北区駅元町 14-1



会場の駐車場は有料です。

プログラム(予定)

- 開 会 13:00～
- 講 演 13:10～
- 休 憩 14:10～
- 映画上映 14:30～
- 閉 会 16:30～

※日程・内容は、諸般の事情により変更となる場合があります。

主催／岡山市・岡山市教育委員会 お問い合わせ先／岡山市市民協働局市民協働部 人権推進課

協賛／岡山人権啓発活動地域ネットワーク協議会

電話：086-803-1070(直通) FAX：086-225-1699 E-mail：jinkensuishin@city.okayama.jp

岡山人権推進課HP▶

